

# クルーズサマリー

## 1. 航海情報

- 航海番号 KM19-05C
- 船舶名 かいめい
- 航海名称 三陸沖合における海洋生態系変動メカニズムの解明
- 首席研究者 土田真二[海洋研究開発機構]
- 課題代表研究者 藤倉克則[海洋研究開発機構]
- 研究課題名 三陸沖合における海洋生態系変動メカニズムの解明
- 航海期間 2019 7.14-8.7
- 出港地～帰港地 機構棧橋～宮古
- 調査海域名 三陸沖
- 調査海域図

### KM19-05C, TEAMS, Research, Result, Area A, Off SANRIKU

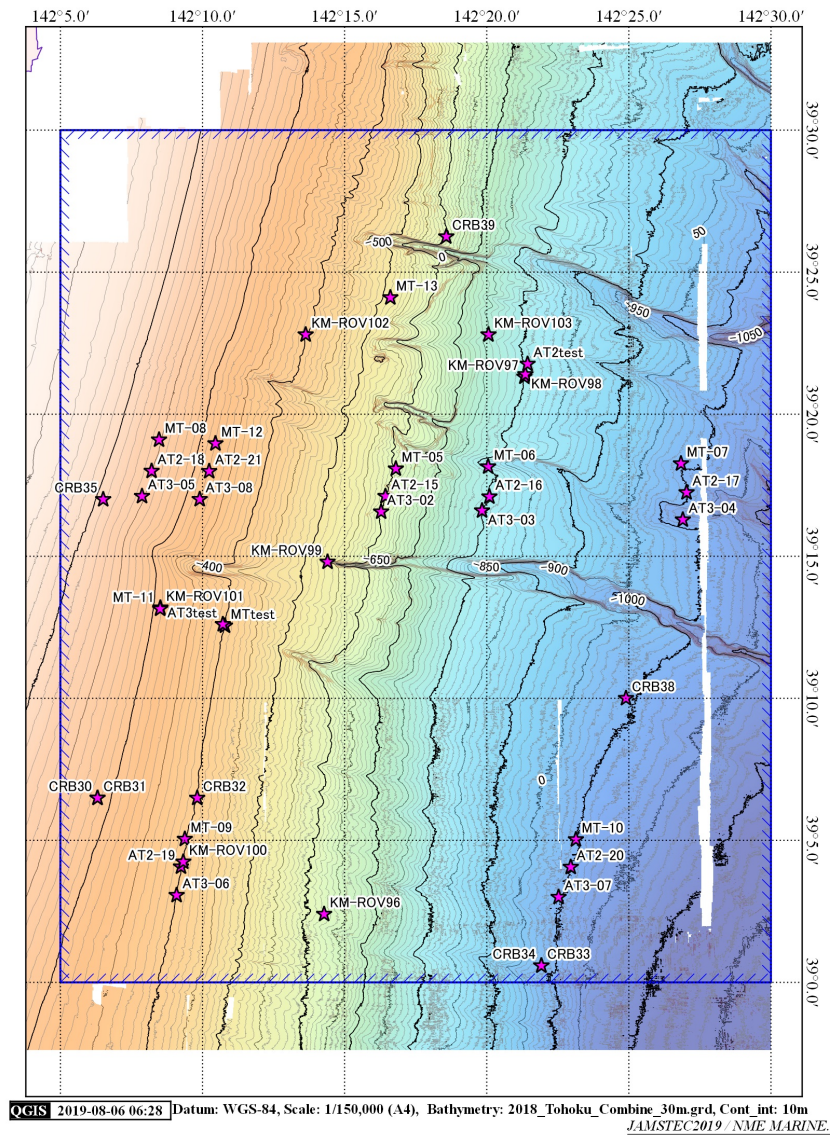


図 調査海域図および ROV クラムボン、KM-ROV 、バイトカメラ潜航・設置点

## 2. 実施内容

### ●音響による地形調査

岩手県沖においてSEABAT により海底地形、地質調査を行った。

### ●岩手県沖において XBT による環境水温鉛直プロファイルの計測を実施した。

●ROV に搭載したメインカメラや海底観察下向きカメラを用いて、海底直上を航走し、映像や画像によるベントスおよび近底層性魚類の定量、定性的な分布データを取得した。

●エコパスモデルに必要な機能群候補となる生物を ROV に搭載したスラップガンやベイトトラップにより採集し、胃内容物解析を実施するための試料を得た。

●ベイトカメラを用いて、ROV などでは取得できない上位捕食者や腐肉食者の定性定量的分布データを抽出可能な映像を取得した。

### ○プロジェクトの名称

東日本海洋生態系変動解析プロジェクト

(東北マリンサイエンス拠点形成事業「海洋生態系の調査研究」)